

# 高木まり

Vol.5  
2003.07

## さいたま変革プロジェクトNEWS

民主党さいたま・市政レポート北区版

発行所：高木まり「さいたま」変革プロジェクト 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-279-6-202  
TEL 048-654-2559 FAX 048-652-6445 メール takagi@marit.jp

高木まり  
さいたま市議会議員

1967年生まれ  
東京大学法学部卒  
東京銀行勤務  
枝野幸男秘書を経て  
2003年さいたま市議選初当選  
保健福祉委員



## 6月定例議会

区民会議などにつき、初質問

6月のさいたま市議会は11日～27日までの会期で開催されました。高木まりの初の一般質問は、19日。今回の質問では、選挙中にも繰り返し訴えた「合併後のさいたま市で市民の声が届きにくくなっている」という問題をとりあげ、区民会議やコミュニティ会議のあり方の見直しについて詳しく質問しました。また、NPO支援策と本市の人口増加に備えた都市基盤整備に関しても質問を行いました。

### 区民会議、質問の主なポイント

【地域の声を反映させる仕組みとしての区民会議の見直しについて】

#### 1) コミュニティ会議について

高木  
質問

区民会議とともに発足する「コミュニティ会議」だが、市民はどのくらい知っていると思うか？区ごとの準備状況は？区によるバラツキは？

市の  
回答

認知度には難しいものがあり、まだ登録団体が少ない区もあるが、引き続き取り組みたい。区のバラツキは基本的にないと認識しており、後は特色として、区民会議の中で各区話し合われるべきことである。



高木の  
コメント

「コミュニティ会議」のことは、実際知らない人が多いと思います。市報にも説明がなく、実態を調べると各区で位置づけも異なっていました。今後、区民会議と並んで期待される存在になると思うので、充実に努めてほしいと思います。

#### 2) 区民会議について

高木  
質問

市民参画の街づくりにおいて重要な「区民会議」だが、参加人数の拡大、開催場所の工夫など見直しを図り、広く市民の声を反映すべきでは？広報は？

市の  
回答

会議の運営に20名は適当。開催の工夫などについては、現在要綱を策定中。会議の結果を市報の区版でも扱うなど広報にも務めたい。（見直しについては言及なし）



高木の  
コメント

7月から第1回が各区で開催されます。開催前でもあり、市も見直しについては言及なしでしたが、今後しぶとく推移を見守っていきたいと思っています。会議メンバーの任期が2年なので、また時宜を見て取り上げます。

#### その他の質問

NPO支援策について  
これまでの取組の進捗状況と今後の支援策について

- 本市の人口増加に備えた都市基盤整備について
- ・現在も過大規模校が解消されていない中、学校はパンクしないのか？
  - ・マンション建設などのトラブルが多発することになるが、用途地域の周知徹底など市における対応策は？

今回の質問と回答の全文はHPに掲載しています。

#### ～初質問を終えて～

15分という質問時間は、確かに短い。しかしされど15分。初めての質問は、様子も要領もわからない中での準備だったので、大変でした。

執行部の答弁にありがちな「前向きに検討」などの漠然とした答えを避けるべく、質問の方法を練ったつもりでありましたが、そうは問屋も卸さない。先輩議員の質問を聞きながら、やはりキャリアが違っていると課題を感じることに仕切りでありました。

次回は、更に更に攻め方を研究して、質問の内容もその切り込みも、ともに深く鋭くしたいと思っています。

高木まり  
公式サイト

<http://www.marit.jp>